



平成29年11月6日

各位

上場会社名 IJTテクノロジーホールディングス株式会社
 代表者 代表取締役社長 原田 理志
 (コード番号 7315)
 問合せ先責任者 上席執行役員コーポレートリレーション推進本部長 井上 重久
 (TEL 03-5715-2681)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月12日に公表いたしました第2四半期業績予想および通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	72,500	3,000	3,200	1,900	39.81
今回修正予想(B)	77,000	3,800	4,100	2,600	54.47
増減額(B-A)	4,500	800	900	700	
増減率(%)	6.2	26.7	28.1	36.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	66,347	2,242	2,240	1,416	29.42

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	139,000	5,500	5,800	3,500	73.33
今回修正予想(B)	157,000	7,500	8,000	5,000	104.75
増減額(B-A)	18,000	2,000	2,200	1,500	
増減率(%)	12.9	36.4	37.9	42.9	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	139,357	5,501	5,844	3,501	73.03

修正の理由

当第2四半期連結累計期間における業績予想につきましては、建設機械市場において主に中国の公共投資の影響で需要が大幅に増加したことにより、売上高および利益とも前回発表予想を上回る見込みとなりました。

また、通期業績予想につきましても、当第2四半期連結累計期間の業績に加え、建設機械市場の需要増加の動向および商業車市場における足元の堅調な需要の推移を勘案した結果、製品の販売数量が当初計画を上回ることが見込まれるため、売上高、利益とも前回発表予想を修正いたします。

以上